

# 指定管理業務 事業評価書

令和3年度 指定管理者業務 事業評価表

施設名	那須烏山市立南那須図書館・烏山図書館
施設所管課	生涯学習課
指定管理者名	大高商事・シダックス大新東ヒューマンサービス・藤井産業共同体 代表者 株式会社 大高商事 代表取締役 高橋 和夫
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日 (5年間)

確認項目	評価基準	自己評価	所管評価
<b>I 履行の確認</b>			
1 施設全般の管理運営に関する業務		A	B
(1)職員配置	適切な人員配置がされたか	A	A
(2)職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	A	B
(3)利用促進業務	利用拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	A	B
2 利用者に関する業務		B	B
(1)利用状況	利用者数・稼働率等は、適切な水準であるか	B	B
(2)利用料金	利用料金の設定・徴収・手続きは適切でばるか	A	B
3 保守点検業務		A	B
(1)保守点検業務	保守点検が適切に行われたか	A	B
(2)清掃業務・維持管理業務	清掃業務・維持管理が適切に行われたか	A	B
(3)保安・警備業務	保安・警備業務が適切に行われたか	A	B
(4)修繕業務	修繕業務が適切に行われたか	A	B
4事業の実施に関する業務		B	B
(1)指定業務	事業が適切に行われたか	B	B
(2)自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか	B	B
(3)事業報告	報告の提出は、期日が守られているか	A	B
5 個人情報の取扱	個人情報の取扱が適正に行われたか	A	B
6 設置目的の達成度(管理目標)	設定目標に対する結果は妥当であるか	A	B
<b>II サービスの質の評価</b>			
1 利用者満足度	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか	A	B
2 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	A	C
3 運營業務	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか	A	B
4 指定・自主事業	実施された事業内容は、質の高いものであったか	A	B
<b>III サービスの安定性の評価</b>			
1 事業収支	事業収支は妥当であるか	A	B
2 経営状況分析指標	経営状況分析指標の結果は、妥当であるか	A	B
3 団体等の経営状況	団体の経営状況分析指標の結果は、妥当であるか		
総合評価		A	B
その他特記事項(成果・改善等)			
1 指定管理者	引き続きコロナ感染拡大予防のため事業の中止や臨時休館等を実施し、統計的には、非常に残念な結果となってしまいましたが、事業が出来るような時には、すかさず職員が実施しました。館内や図書の返却時の消毒などは、欠かさずすべて実施しました。		
2 施設所管課	昨年度に引き続き新型コロナの影響を受けたが、状況を見て可能な限りの事業を行い、感染症対策も徹底が図られた。今まで指定管理者購入の備品台帳の整備がされておらず、3月に確認整理を実施した。		
総合評価の理由	図書館全体の運営としては概ね協定書等を遵守し、特に大きな問題もなく利用者からの満足度が高いものであった。5年間の指定管理期間の最終年度として総合的に判断すると、もう少し利用者ニーズを把握し新たな事業を模索するなど、市の事業の継続だけでなく民間活力を生かした新たなサービスの開拓を行うことができれば更に良かったと考える。以上のことから、総合評価はBと判断した。		